



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社日本ピグメントホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 4119 URL <https://www.pigment-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 喜一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 梶 英俊 TEL 03-6370-8412
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	30,466	12.0	952	868.7	1,097	342.2	882	△87.1
2025年3月期第3四半期	27,191	30.4	98	△48.6	248	△32.5	6,839	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,260百万円(△82.4%) 2025年3月期第3四半期 7,177百万円(607.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	562.31	—
2025年3月期第3四半期	4,357.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	46,577	22,684	45.0
2025年3月期	44,406	21,581	44.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 20,961百万円 2025年3月期 19,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2026年3月期(予想)				120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2026年3月期期末配当金(予想) 普通配当 100円00銭 記念配当 20円00銭 (創業100周年記念配当)

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	17.3	1,200	579.6	1,350	235.4	900 △82.1 573.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) — 、除外 一社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	1,575,899株	2025年3月期	1,575,899株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	6,355株	2025年3月期	6,312株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	1,569,561株	2025年3月期3Q	1,569,608株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、労働力不足を背景とした省力化・自動化投資に加え、デジタル化や脱炭素関連の設備投資がけん引役となり持ち直しの動きを見せたことに加え、円安基調の継続により輸出も底堅く推移した結果、緩やかな回復基調が続いている一方で、個人消費については、物価高騰の影響により家計の購買力低下につながり力強さを欠きました。また、世界経済は、米国による相互関税の導入など保護主義的な動きに加え、中国国内では、デフレ圧力の継続により成長率の伸びが鈍化しております。また、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの長期化も世界経済の不安定要素となりました。

このようななか当社グループにおいては、海外拠点において米国による相互関税等の影響から車両や家電関連向け受注が減少したものの、日本国内ではコスト上昇分の価格転嫁や2024年7月から連結対象会社が増加したことなどが影響し当第3四半期連結累計期間の売上高は304億6千6百万円（前年同期比12.0%増）、経常利益は10億9千7百万円（前年同期比342.2%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に株式取得に伴う負のれん発生益68億2千2百万円を特別利益として計上したことが影響し8億8千2百万円（前年同期比87.1%減）となりました。

当社グループのセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

「日本」

国内部門別の概況として、樹脂コンパウンド部門は、主要用途である国内車両向け製品の受注は堅調に推移、価格改定についても一定の成果が上げられました。製造経費では労務費の上昇などによる増加がありましたが、その他のコスト削減を進めたことにより部門営業利益は昨年を上回りました。

樹脂用着色剤部門は、食品・飲料関連および繊維関連の受注が堅調に推移したため、部門営業利益は昨年を上回る結果となりました。

加工カラー部門は、主要取引先の建材関係が住宅着工件数の減少により低迷したものの、液体分散体ではセンサーや用途製品の拡販や自動車向け皮革用水性着色製品の販売好調により、部門営業利益は昨年を上回りました。

これらの結果、2024年7月より連結対象会社が増加したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は198億4千8百万円（前年同期比21.5%増）、営業利益は8億1千8百万円（前年同期営業損失6千2百万円）となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、主要顧客である日系企業の苦戦を背景に自動車、家電用途を中心に厳しい状況であったことから当第3四半期連結累計期間の売上高は82億9百万円（前年同期比7.5%減）となりました。また、原材料の値上がりなどの物価上昇のほか、外貨建て費用の為替影響も経費増加要因となり営業利益は1億8百万円（前年同期比58.1%減）となりました。

「中国」

中国では、天津碧美特工程塑料有限公司の解散による販売の減少がありましたが、2024年7月より連結対象会社が増加したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、24億9百万円（前年同期比21.8%増）となりました。経費面では拠点集約による合理化効果もあり営業利益は2千5百万円（前年同期営業損失9千7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は465億7千7百万円となり、前期末の444億6百万円に比べ21億7千1百万円の増加となりました。

資産のうち流動資産は266億8千9百万円と前期末の252億5百万円に比べ14億8千4百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が12億3千3百万円、商品及び製品が1億4千8百万円それぞれ増加したことなどによるものです。固定資産は198億8千7百万円と前期末の192億1百万円に比べ6億8千6百万円の増加となりました。主な内訳としては、投資その他の資産において、投資有価証券が8億6千2百万円増加したことなどによるものです。有形固定資産においては、建物及び構築物が1億5千9百万円減少しております。

負債合計は238億9千2百万円と前期末の228億2千5百万円に比べ10億6千7百万円の増加となりました。主な内訳としては、流動負債において、支払手形及び買掛金が21億3千2百万円増加し、短期借入金が3億5千8百万円、未払法人税等が2億3百万円それぞれ減少したことなどによるものです。固定負債においては、繰延税金負債が2億5千1百万円増加し、長期借入金が3億6千4百万円減少しております。

また純資産は226億8千4百万円と前期末の215億8千1百万円に比べ11億3百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が7億2千5百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期における通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,261,463	5,495,074
受取手形及び売掛金	11,608,721	11,549,930
商品及び製品	4,284,107	4,432,510
原材料及び貯蔵品	2,892,315	2,814,843
その他	2,161,802	2,400,508
貸倒引当金	△3,100	△3,300
流動資産合計	25,205,310	26,689,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,750,880	2,591,382
土地	4,037,644	3,994,381
その他（純額）	1,506,885	1,630,871
有形固定資産合計	8,295,409	8,216,635
無形固定資産		
	106,425	90,135
投資その他の資産		
投資有価証券	9,069,841	9,932,357
退職給付に係る資産	925,892	975,696
繰延税金資産	434,578	305,854
その他	372,475	370,844
貸倒引当金	△3,585	△3,585
投資その他の資産合計	10,799,202	11,581,168
固定資産合計	19,201,037	19,887,939
資産合計	44,406,347	46,577,506
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,586,236	11,718,463
短期借入金	3,563,518	3,205,073
未払法人税等	292,026	88,155
賞与引当金	308,872	157,773
関係会社整理損失引当金	80,520	34,628
その他	1,738,101	1,703,727
流動負債合計	15,569,276	16,907,822
固定負債		
長期借入金	3,073,030	2,708,450
繰延税金負債	1,960,426	2,212,233
退職給付に係る負債	1,596,292	1,461,580
資産除去債務	558,088	562,658
その他	68,170	39,972
固定負債合計	7,256,009	6,984,895
負債合計	22,825,286	23,892,718

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,981	1,033,981
利益剰余金	15,119,419	15,845,047
自己株式	△19,150	△19,291
株主資本合計	17,615,410	18,340,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,620,298	2,280,677
為替換算調整勘定	462,986	255,832
退職給付に係る調整累計額	76,807	84,124
その他の包括利益累計額合計	2,160,092	2,620,634
非支配株主持分	1,805,558	1,723,256
純資産合計	21,581,061	22,684,787
負債純資産合計	44,406,347	46,577,506

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位:千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	27,191,564	30,466,821
売上原価	23,272,258	25,348,592
売上総利益	3,919,305	5,118,228
販売費及び一般管理費	3,820,964	4,165,610
営業利益	98,341	952,618
営業外収益		
受取利息	18,718	16,232
受取配当金	117,036	153,597
持分法による投資利益	28,547	—
その他	92,443	104,274
営業外収益合計	256,746	274,105
営業外費用		
支払利息	74,273	84,875
持分法による投資損失	—	652
為替差損	3,965	28,722
その他	28,719	15,287
営業外費用合計	106,959	129,538
経常利益	248,128	1,097,184
特別利益		
固定資産売却益	2,689	59,095
投資有価証券売却益	30	—
抱合せ株式消滅差益	—	2,400
負ののれん発生益	6,822,009	—
特別利益合計	6,824,729	61,496
特別損失		
固定資産除売却損	35,658	1,314
関係会社整理損	287,560	36,221
特別損失合計	323,219	37,535
税金等調整前四半期純利益	6,749,638	1,121,145
法人税、住民税及び事業税	62,466	133,903
法人税等調整額	△198,010	72,364
法人税等合計	△135,543	206,267
四半期純利益	6,885,182	914,878
非支配株主に帰属する四半期純利益	46,116	32,292
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,839,065	882,586

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,885,182	914,878
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,609	660,379
為替換算調整勘定	315,556	△289,811
退職給付に係る調整額	△5,369	8,601
持分法適用会社に対する持分相当額	△65,384	△33,222
その他の包括利益合計	292,412	345,947
四半期包括利益	7,177,594	1,260,825
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,092,256	1,343,127
非支配株主に係る四半期包括利益	85,338	△82,301

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,336,655	8,877,424	1,977,484	27,191,564	—	27,191,564
セグメント間の内部 売上高又は振替高	191,739	—	75,156	266,895	△266,895	—
計	16,528,395	8,877,424	2,052,640	27,458,460	△266,895	27,191,564
セグメント利益 又は損失(△)	△62,050	258,117	△97,726	98,341	—	98,341

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当第3四半期連結累計期間の日本セグメントにおいて、株式会社PLASiST（旧会社名 住化カラー株式会社）の株式を取得し同社を連結の範囲に含めたことにより負ののれん発生益を6,822,009千円計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため上記セグメント利益には含まれておりません。また、負ののれん発生益の金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,848,232	8,209,031	2,409,557	30,466,821	—	30,466,821
セグメント間の内部 売上高又は振替高	222,251	—	37,344	259,596	△259,596	—
計	20,070,484	8,209,031	2,446,901	30,726,417	△259,596	30,466,821
セグメント利益	818,441	108,203	25,973	952,618	—	952,618

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項ありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	858,435千円	549,717千円